

# 目をつむる写真展

滋賀⇔京都 2022

—境界を超えて—

→ 巡回展 Part3 →



“Eyes Closed” Photo Exhibition, Shiga⇔Kyoto, 2022: Beyond boundaries

2022年**9月18日** [日] – **10月18日** [火]

10:00 – 21:00

**イオンモール草津3階 プティマイン横**

主催：一般社団法人ヴァリアスコネクションズ

後援：滋賀県／京都市／京都市教育委員会／京都府社会福祉協議会／  
京都新聞社会福祉事業団

助成：公益財団法人倶進会

# 目をつむる写真展 滋賀⇄京都2022 ー境界を超えてー

「目をつむる写真展」は、2015年に京都市山科区でスタートし、これまで京都、静岡で計4回開催し、年齢、性別、国籍、障がいの有無を超えた約2000人の人たちが共に目をつむりました。

そして第5回のテーマは「境界を越えて」。昨年に静岡で開催した「目をつむる写真展2021」でご縁のあった滋賀県東近江市の障がい者支援施設「止揚学園」から撮影が始まり、東近江から滋賀へ、そして京都へと様々な“境界を越えた”つながりの輪を広げていきます。

目をつむると、普段見られない表情が浮かび上がります。そしてその表情から、その人の新たな一面に気づくことができるでしょう。また、目をつむることは寛容を表すメタファーでもあります。さらに、瞑目が祈りに通じるように、その表情は心の目をひらき、自分を見つめ、他者への信頼に満ちています。

目をつむることに思いを巡らせながら、本展を通じて、人との関わりを見直すきっかけになったり、見えない「つながり」を感じたり、新たな「つながり」が生まれることを願っています。



## 企画：成実 憲一 / Kenichi Narumi

1971年、京都市生まれ。1994年、静岡大学教育学部卒業。一般社団法人ヴァリアスコネクションズ理事長。大学卒業後、アート、写真、福祉が交差する展覧会やワークショップを多数企画。2015年から「目をつむる写真展」を開催(2015・2016・2018・2021)。2017年から障がいのある人たちの社会参加を目的にしたカメラサークル「だれでもカメラ部」を主宰。

日時：2022年9月18日【日】－10月18日【火】 10：00－21：00

入場料：無料

会場：イオンモール草津3階 プティマイン横（滋賀県草津市新浜町300）

### ■「目をつむる写真展 滋賀⇄京都2022 ー境界を超えてー」

#### 【京都国際写真展サテライトイベントKG+】

2022年4月12日【火】－4月23日【土】

会場：ギャラリー16（京都市）

#### 【巡回展Part1】2022年5月3日【火】－5月8日【日】

会場：kokoka京都市国際交流会館 2F回廊（京都市）

#### 【巡回展Part2】2022年6月12日【日】－7月8日【金】

会場：愛荘町立ハーティーセンター秦荘（滋賀県愛知郡愛荘町）

#### 【巡回展Part4】2022年11月25日【金】－12月18日【日】

会場：東近江市能登川博物館（滋賀県東近江市）

### お問い合わせ：一般社団法人ヴァリアスコネクションズ

〒606-8411 京都市左京区浄土寺東田町67番地1 ジェンヒル106

TEL. 075-741-8517 FAX. 075-741-8748

MAIL. info@various-c.com WEB. <http://www.various-c.com>



#### 【電車・バス】

●JR琵琶湖線 南草津駅下車 西口より近江鉄道バス イオンモール草津行き

●JR琵琶湖線 瀬田駅下車 近江鉄道バス イオンモール草津行き

●JR琵琶湖線 草津駅下車 西口より 近江鉄道バス イオンモール草津経由

京阪電車浜大津駅行き

●京阪電車 浜大津駅下車 近江鉄道バス イオンモール草津経由 草津駅西口行き

※一部、イオンモール草津止めの便がございます。